

# こうつうあんぜんだよ

京都府警察本部交通企画課 交通安全教育センター  
電話 075-451-9111 (交通安全教育係)

# こうつうあんぜん

# こんなときは、どうする？

かんがえてみよう...



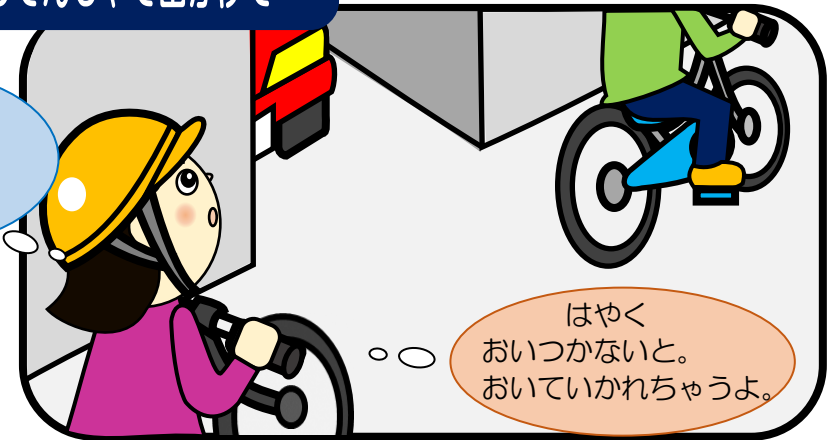
しんごうがてんめつしているときは...



てんめつしているけど  
はしってわたれば、  
まにあうぞ！

あかしんごうにかわるから  
とまって、まとう。

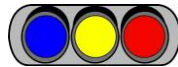
ともだちとしてんしゃで出かけて...



まがりかどだ。  
ちゅういして  
すすもう！

はやく  
おいつかないと。  
おいていかれちゃうよ。

## わたってはいけません！



あお青しんごうがてんめつしているときや、きいろのしんごうでわたってはいけません。あお青しんごうになってもまがってくるくるまがないか、しみぎひだり、右左、まわりのあんぜんをたしかめましょう。

## しっかりとまって あんぜんかくにん！

じてんしゃにのっているとき、こうさてんやまがり角が近づいてきたら、スピードを落とし、ほかに車などがきていないか、とまって、まわりのあんぜんをたしかめましょう。

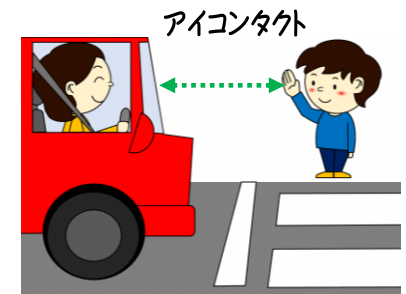
## おうちの方へ

# 横断歩道では、「渡りたい合図」で安全横断！

横断歩道を渡るときに、運転者に「渡りたい意思」を伝えるには、「合図」をすることが効果的です。

しかし、例えば子供に、単に「手をあげる」ことだけを指導すれば、「手をあげさえすれば安全だ」と思い込んだり、安全確認(止まる・見る・待つ)がおろそかになり、かえって危険な横断になりかねません。

横断歩道の安全な渡り方について、日常生活の中で、時間をかけて、子供に繰り返し教え、保護者の方も「合図横断」を実践しましょう。また、車両を運転する時には、「横断歩道は歩行者優先」です。横断者や合図を見逃さないように安全運転をお願いします。



# 交通安全だより

京都府警察本部交通企画課 交通安全教育センター  
電話 075-451-9111 (交通安全教育係)

## 交通安全

# 自転車に乗るとき・歩くとき

よく考えよう



～なぞなぞにチャレンジ!～

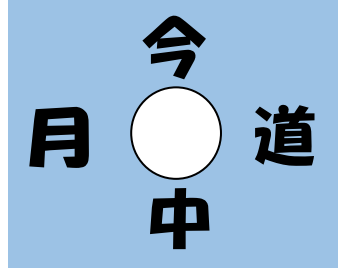
### 第1問

みなさんの両側に川が流れています。何という名前の川でしょうか?



### 第2問

真ん中の○に当てはまる漢字を考えてみよう。何かわかるかな?



### 第3問

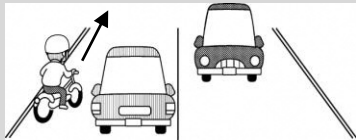
自転車に乗っている人が、まがりかどで何か落としていったよ。何でしょうか?



### 考えよう

## 自転車は道路のどこを走るのかな?

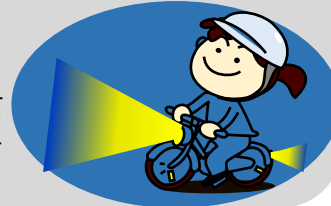
自転車は、道路の左端を走りましょう。歩道のある道路では、歩道を走ることができませんが、いつでも止まれるスピードで走りましょう。歩行者が多い時は、降りて押して歩きましょう。



### 考えよう

## 夜、ライトをつけるのはなぜかな?

ライトは、自分の前を照らすだけでなく、まわりの歩行者やドライバーに自分の存在を知らせることができるため安全です。あたりが薄暗くなっていたら、かならずライトをつけましょう。



### 考えよう

## 交差点ではどうすれば安全かな?

一時停止の標識のある交差点や曲がり角では、スピードを落とし、かならず止まってまわりの安全をよく確認しましょう。

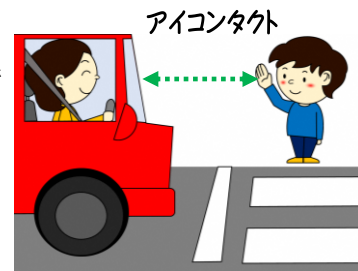


### 考えよう

## 安全に道路をわたるためには どうすればいいか考えよう

近くに横断歩道などがあればそこからわたります。特に信号のない横断歩道をわたるときは、かならず一度止まって運転手さんに手のひらと顔を向けて「合図」をし、車が止まってからわたります。わたっている間もまわりを確認しましょう。

**「合図横断」で安全に横断しましょう**



ヘルメットをかならず、かぶろうね。



【答え】第1問「右がわ・左がわ」第2問「夜」第3問「スト」